

令和 10 年度全国高等学校総合体育大会開催基本方針

1 開催のねらい

全国高等学校総合体育大会は、教育活動の一環として高等学校（中等教育学校後期課程を含む）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とする。

東海ブロック（愛知県・岐阜県・静岡県・三重県）開催に当たっては、東海 4 県が連携・協働し、各県民の理解と協力のもと、高校生の主体的な活動を通して、「高校生が輝く」大会を目指すとともに、未来へ飛躍する青少年の育成と活力ある地域づくりの契機とする。

2 基本方針

（１）競技力の向上とスポーツの推進

本大会の開催を契機に、中・高校生の競技力向上に取り組むとともに、各県民に夢と希望を与えることにより、スポーツへの参画を促進し、生涯を通じたスポーツの推進を図る。

（２）連携・協働の強化

東海 4 県及び各県の関係機関・団体等が緊密に連携・協働することを通して、それぞれの有する機能・特色を最大限に発揮し、大会の開催準備・運営に万全を期す。

（３）高校生活動の展開

高校生が、大会の開催準備・運営にスポーツを「ささえる」立場から主体的に関わることにより、様々な交流を通じて豊かな人間関係を築くとともに、多くの感動や達成感を味わうことができる大会を目指す。

（４）おもてなしと地域の魅力発信

全国から訪れる多くの人々をまごころのこもった温かい「おもてなしの心」で迎え、参加者の心に残る夢と感動にあふれる大会を目指す。また、東海 4 県にある豊かな自然や文化・歴史的景観などの多様な魅力を積極的に発信し、地域の活性化を促進する機会とする。

（５）効率的で人と環境に優しい大会運営

東海 4 県及び関係機関・団体等の相互協力のもと、大会を支える組織や施設・設備等、人的・物的資源を最大限に有効活用し、簡素で効率的・効果的な大会運営に努める。

また、環境美化活動を積極的に展開し、人と環境に優しいサステナブルな大会を目指す。

令和10年度全国高等学校総合体育大会愛知県開催基本構想

第1 基本的事項

1 目的

令和10年度全国高等学校総合体育大会（以下「大会」という。）は、令和10年度全国高等学校総合体育大会開催基本方針（以下「開催基本方針」という。）に則り、教育活動の一環として高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とする。

愛知県開催に当たっては、東海4県が連携・協働し、各県民の理解と協力のもと、高校生の主体的な活動を通して、「高校生が輝く」大会を目指すとともに、未来へ飛躍する青少年の育成と活力ある地域づくりの契機とする。

2 大会期間

原則として8月1日から12日まで及び16日から20日までの間に開催する。（本県においては、競技会場の利用状況等を考慮し、会期前開催も検討する。）

3 大会概要

開催競技等	会場地
総合開会式、陸上競技	名古屋市
ソフトテニス	岡崎市
ハンドボール（女子）	豊田市
レスリング	一宮市
アーチェリー	豊川市
なぎなた	春日井市
カヌー	みよし市
少林寺拳法	東海市

4 準備・運営体制

（1）愛知県実行委員会

愛知県は、大会の総括的な準備及び運営に当たるため、愛知県実行委員会（以下「県実行委員会」という。）を設置し、開催基本方針に基づき、その推進に努める。

（2）会場地市実行委員会

会場地市は、競技種目別大会の準備及び運営を進める。実施に当たっては会場地市実行委員会（以下「市実行委員会」という。）を設置し、開催基本方針に基づき、その推進に努める。

（3）愛知県高等学校体育連盟

愛知県高等学校体育連盟（以下「県高体連」という。）は、関係機関・団体等との密接な連携・協力のもと、円滑な競技運営に努めるとともに、大会における県内高校生の積極的な活動の展開に努める。

5 経費

大会の準備及び運営に必要な経費は、国庫補助金、愛知県負担金、会場地市負担金、公益財団法人全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」という。）負担金、助成金、参加料等により賄う。

第2 総合開会式

1 趣 旨

総合開会式は、開催基本方針に基づき、簡素・効率化に努めるとともに、高校生が主体的に企画・運営に携わることにより、選手・役員だけでなく参加した高校生全員にとって、温かく思い出に残るような開会式を行う。

2 開催期日

未定

3 会 場

調整中

〔所在地〕〒 -

4 入場行進する都道府県選手団

原則として総合開会式会場及びその周辺で開催する競技種目の選手、監督及び都道府県の本部役員とする。

5 次第

全国高体連が定める全国高等学校総合体育大会開催基準要項及び全国高等学校総合体育大会総合開会式式典基準に基づき、作成する。

6 式典の企画

開催基本方針等を踏まえ、高校生の発想を十分に取り入れ、東海4県の歴史と文化にも配慮しながら、愛知県のみならず東海らしさを感じさせる式典となるよう企画する。

演技・演奏については、高校生の豊かな感性や創造性を最大限に発揮できるよう配慮する。

式典放送については、高校生の明るくはつらつとしたアナウンスにより、式を円滑に進行させられるよう配慮する。

草花等の装飾については、各装飾場所の条件や機能を十分に考慮し、全国から訪れる方々を温かくもてなす心を表現するよう工夫する。また、農業科や工業科等を有する高等学校が日頃の学習成果を発表することができるよう配慮する。

第3 競技種目別大会

1 趣 旨

競技種目別大会は、開催基準要項に依拠するとともに、開催基本方針に基づき、関係機関・団体等の相互協力のもと、選手があこがれの舞台で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、環境整備や体制づくりに努めるとともに、効率的で人と環境に優しい大会運営に努める。

また、環境美化活動を積極的に展開し、人と環境に優しいサステイナブルな大会を目指す。

2 運営組織

市実行委員会、県実行委員会、県高体連及び県競技団体が連携を図り、大会運営を行う。

3 競技会場・練習会場等

(1) 競技会場及び練習会場として使用する施設・設備は、既存の施設・設備を有効に活用する。

また、練習会場は、原則として、学校の施設等を活用することとし、勝ち残りチーム・人数等を考慮し、必要最小限にとどめる。

- (2) 施設・設備の仮設については、競技特性及び安全面に配慮し、必要最小限にとどめ、運営に支障がないよう計画的な整備に努める。
- (3) 競技会場においては、暑熱対策を十分に講じる。

4 競技用具・備品

- (1) 県、市町及び県競技団体等が現有しているものを活用する。原則として新たな競技用具・備品の購入はしない。
- (2) 用具に不足が生じた場合は、東海ブロック内の他県が所有する用具の借用に努める。なお、東海4県の所有する用具で賄えない場合は、可能な限り近隣県からの借用に努める。
- (3) 上記(1)(2)により調達しても、不足する競技用具・備品については、市実行委員会と県実行委員会が別途対応について協議する。

5 競技・運営役員等の編成

- (1) 市実行委員会が全国高体連競技専門部、関係全国中央競技団体、県高体連競技専門部及び県競技団体と十分協議し、県実行委員会と調整のうえ、編成する。
- (2) 競技・運営役員等は、原則として県内関係者で編成し、必要最小限の人数で最大の効果を上げるよう適正な配置を行う。
- (3) 競技運営上、県外関係者に協力を要請しなければならない場合は、東海4県の関係者で編成する。なお、東海4県の関係者で賄えない場合は、近隣県の関係者を優先する。
- (4) 編成に当たっては、学校関係者の協力が得られるよう配慮する。また、競技に携わる以外の高校生等が広く活躍できる場となるよう配慮する。

6 競技・運営役員等の養成

- (1) 競技役員及び競技補助員の養成については、県高体連競技専門部及び県競技団体が主体となり、県実行委員会及び市実行委員会と連携を図り、計画的に実施する。
- (2) 運営役員及び運営補助員の養成については、市実行委員会が主体となり、県実行委員会、県高体連及び県競技団体と連携を図り、計画的に実施する。

7 開・閉会式

開催基準要項に基づいて実施する開・閉会式は華美とならないよう簡素化に努めるものとする。

8 経 費

競技種目別大会の運営経費については、市実行委員会が県高体連競技専門部と十分協議したうえで、県実行委員会と調整して決定する。

第4 広報

1 趣 旨

大会の開催に当たり、高校生をはじめ広く県民の理解と協力のもと、全国から訪れる関係者を温かく迎え、高校生最大のスポーツの祭典にふさわしい大会とするため、様々な広報媒体を活用し、積極的かつ効果的な広報活動を展開する。

なお、広報活動の展開に当たっては、対象と目的に応じて、時機と手段を適切に選択し、効果的な広報を行う。

2 主な対象と目的

- (1) 県内中学校・高校関係者、中・高校生及び保護者

地元で開催される大会への出場意欲を高めるとともに、高校生が主体的に大会を盛り上げ、準備やおもてなしに取り組む気運を高めることとする。

(2) 県内スポーツ関係者

それぞれの立場から、広く大会開催への理解と協力を得る。

(3) 県民

大会を広く県民に周知し、高校生の活躍に対する応援、来県者へのおもてなしへの参加を促すとともに、大会を通して県民に夢と希望を与えることにより、スポーツへの参画を促進し、生涯を通じたスポーツの推進を図る。

(4) 他県からの来県者

愛知県での開催をPRし、多くの人に来県してもらうとともに、愛知の魅力を積極的に発信し、地域の活性化を促進する機会とする。

3 主要事業

前項に示した対象に対する広報目的を達成するため、次の事業を行う。事業を行うに当たっては、高校生活動の一環として、高校生が主体的な活動を行うことができるよう配慮する。

(1) 大会の広報

ア 大会愛称等の制定及び普及

イ 印刷物、刊行物、屋外広告物、広報グッズ及び各種メディア等による広報

ウ 催事等による広報

エ 高校生活動による広報

(2) 報告書の作成

(3) 会場地市に関する観光情報等の提供

第5 報道対応

1 趣 旨

大会の開催に当たり、競技記録を収集し、競技結果を報道機関及び大会関係団体等へ正確かつ迅速に提供するとともに、円滑な報道活動が行われるよう、必要な連絡調整を行い、大会報道取材の便宜を図る。

2 報道協議会の設置

報道に関する連絡調整等を行い、報道事業の円滑な運営を図るため、報道関係者による協議機関として報道協議会を設置する。

(1) 報道取材意向調査の実施

取材希望人数等を確認するため、報道取材意向調査を行う。

(2) 報道のしおりの作成

報道取材における留意事項等を掲載する。

(3) 全国報道者会議の開催

報道取材における留意事項の確認、取材位置の抽選等を実施する。

3 記録センター等の設置

競技記録の収集及び競技結果の提供等、報道事業の円滑な運営を図るため、記録センター及びプレスセンターを設置する。

第6 おもてなし

1 趣 旨

大会の開催に当たり、高校生をはじめ広く県民や関係機関・団体等の理解と協力のもと、全国から訪れる多くの人々をまごころのこもった温かい「おもてなしの心」で迎え、参加者の心に残る夢と感動にあふれる大会とする。

加えて、愛知県にある豊かな自然や文化・歴史的景観などの多様な魅力を積極的に発信し、知名度の向上、さらには、愛着をもってもらい再び来県してもらえるよう、地域の活性化を促進する機会とする。

2 主要取組

前項に示した対象者に愛知の魅力を積極的に発信し、地域の活性化を促進する機会にするため、次の取組を行う。取り組むに当たっては、高校生活動の一環として、高校生が主体的な活動を行うことができるよう配慮する。

(1) 会場でのおもてなし

選手が持っている実力を発揮できるよう会場運営等の準備を万全に行うとともに、大会役員、補助員等が円滑に大会運営を行える環境を整える。また、来場者に対しては、以下の取組を実施する。

- ア 競技会場でのわかりやすい案内表示
- イ 高校生補助員による案内・誘導
- ウ 来場者にわかりやすく、競技の進行状況・競技結果などをお知らせする仕組み
- エ 地元製品のPR、販売（市実行委員会や関係団体との連携）
- オ 地域資源（名所、旧跡、観光施設等）の案内、PR（市実行委員会や関係団体との連携）
- カ 競技会場の清掃活動（高校生活動との連携）
- キ 草花等の装飾による歓迎装飾（高校生活動との連携）
- ク 横断幕、のぼり旗などでの歓迎装飾

(2) 主要駅でのおもてなし

会場への玄関口である主要駅において、おもてなしの心で来場者を歓迎することにより、来場者の愛知県に対する印象を向上させる。そのため、以下の取組を実施する。

- ア 会場へのアクセス案内、誘導
- イ 地域資源（名所、旧跡、観光施設等）の案内、PR（市実行委員会や関係団体との連携）
- ウ 駅等の周辺の清掃活動（高校生活動との連携）
- エ 草花等の装飾による歓迎（高校生活動との連携）
- オ 横断幕、のぼり旗などでの歓迎装飾

(3) 事前アプローチ

出場が決まった学校及び選手の保護者に向け、配宿業務業者と連携を図り、愛知県を紹介する各種パンフレットやおすすめの観光プランの提案などの効果的なPRを実施する。

(4) その他

大会公式ホームページでのわかりやすい情報発信に努めるとともに、愛知の魅力発信や会場地市の紹介など積極的な情報発信を実施していく。また、SNS等を活用することで、大会準備状況や、会場地市の紹介、おもてなし活動に取り組む高校生の様子などを継続的に発信し、効果的なPRを実施する。

第7 宿泊対策

1 趣 旨

大会に参加する都道府県の本部役員、選手、監督、大会役員、競技役員、運営役員、補助員、視察員、報道関係者等（以下「大会参加者」という。）の宿泊については、大会参加者が十分休養できるよう快適かつ安全な宿舎の提供に努める。

2 関係機関との連携

宿泊対策については、県実行委員会、市実行委員会及び関係機関・団体が連携を図りながら行うものとする。

3 宿舎の確保

大会参加者の宿舎については、可能な限り競技会場に近い宿泊施設の確保に努める。

4 配宿の基準

競技会場及び練習会場までの交通の便等を考慮し、配宿する。

5 宿泊料金

全国高等学校総合体育大会中央委員会で決定した料金とする。

6 配宿センター

大会参加者の配宿を広域的に行うため、配宿センターを設置する。

7 食事

衛生的で品質及び栄養バランス等を十分考慮した献立とする。

8 宿舎の環境整備

配宿業務事業者には、宿泊施設に対して安全で快適な環境づくりに努めるよう指導することを求めるとともに、風紀上又は衛生上支障があると認められる宿泊施設には配宿させないものとする。

第8 保健医療対策

1 趣 旨

大会参加者及び一般観覧者の保健医療については、良好な条件のもとに競技、運営、取材及び観覧ができるよう医療救護、環境衛生及び食品衛生等の対策に万全を期す。

2 関係機関との連携

県実行委員会及び市実行委員会が連携を図りながら関係機関・団体の協力を得て行う。

3 医療救護対策

県実行委員会及び市実行委員会は、総合開会式会場、競技会場、練習会場及び宿舎等における大会参加者及び一般観覧者の傷病発生に対し、適切な処置がとれるよう努める。

4 環境衛生対策

県実行委員会及び市実行委員会は、大会参加者及び一般観覧者に清潔で良好な環境を提供するため、大会で使用する施設及びこれらの周辺における環境浄化に努める。

5 食品衛生対策

県実行委員会及び市実行委員会は、大会参加者及び一般観覧者の食品、飲料水等に起因する事故を未然に防ぐように努める。

第9 輸送交通対策

1 趣 旨

大会参加者及び一般観覧者の輸送交通については、関係機関・団体等と連携を図りながら道路及び交通状況を十分考慮し、安全で円滑な輸送に努める。

2 総合開会式の輸送交通対策

- (1) 輸送交通計画の策定及び実施については、県実行委員会が行う。
- (2) 会場及びその周辺における安全で円滑な交通を確保するため、県実行委員会は、関係機関・団体と連携を図りながら、必要な交通対策を講ずる。
- (3) 駐車場については、総合開会式会場周辺を基本とする。

3 競技種目別大会の輸送交通対策

- (1) 競技種目別大会の輸送交通計画の策定及び実施については、市実行委員会が行う。
- (2) 競技種目別大会会場及びその周辺における安全で円滑な交通を確保するため、市実行委員会は、関係機関・団体と連携を図りながら、必要な交通対策を講ずる。

4 輸送交通の案内

大会期間中の輸送方法及び交通規制等については、各種媒体による広報活動を通して大会関係者（大会参加者、観覧者等を含む）、一般観光客及び県民に周知徹底を図るとともに、必要に応じて案内所や案内表示板を設置し、交通混雑の緩和及び車両の的確な誘導に努める。

第10 警備防災対策

1 趣 旨

大会における警備・防災対策については、関係機関・団体等と連携を図り、大会の安全かつ円滑な運営に努める。

2 総合開会式の警備防災対策

総合開会式の警備防災計画の策定及び実施については、県実行委員会が関係機関・団体等と連携を図りながら行うものとし、その主要業務は次のとおりとする。

(1) 警備業務

- ア 一般観覧者等の整理・誘導及び事故防止
- イ 会場内外の関係付属物件の保安・警備
- ウ 事故発生時の避難誘導及び緊急車両の出動に伴う整理・誘導
- エ 会場周辺の警備及び犯罪の防止
- オ その他必要な業務

(2) 防災業務

- ア 屋内外の火気の取扱い指導及び火災の防止
- イ 危険物等の取扱い指導
- ウ 避難通路及び避難口の確保
- エ 災害時の避難誘導の計画
- オ その他必要な業務

3 競技種目別大会の警備防災対策

各競技会場、練習会場及び宿泊地における警備防災計画の策定及び実施については、市実行委員会が中心となり、関係機関・団体等と連携を図りながら、総合開会式の警備及び防災の業務に準じて行うものとする。

4 大会期間中における危機管理対策

大会期間を通して、大規模災害等緊急事案が発生した場合の対応については、県実行委員会、市実行委員会及び関係機関・団体等が連携を図りながら、迅速かつ的確な対応を講ずる。

第 1 1 高校生活動

1 趣 旨

大会においては、高校生が開催準備・運営にスポーツを「ささえる」立場から主体的に携わることにより、様々な交流を通じて豊かな人間関係を築くとともに、多くの感動や達成感を味わうことができるよう、高校生の活動を推進する。活動に当たっては、地元の高校生が企画・準備・運営に自らの創意工夫をもって取り組めるよう、多様な活動の場を提供し、市実行委員会や関係団体とも連携を図りながら推進するものとする。

2 活動体制

高校生の活動を推進するため、「愛知県高校生活動推進委員会（以下「県推進委員会」という。）」を組織する。県推進委員会は県内の高校生で構成し、主に広報活動、総合開会式の運営等を担当する。活動は、自主的な発意によるもののほか、県実行委員会及び市実行委員会からの要請に基づいて行うものとする。

3 主要事業

(1) 広報・おもてなし活動

広報活動、各学校への啓発活動、歓迎活動、記念品製作、観光地紹介、地元物産PRなど

(2) 運営補助（総合開会式及び各競技種目別大会）

総合開会式運営補助、各競技種目別大会運営補助及び競技補助員（公式審判含む）など

(3) 総合開会式及び競技種目別開会式出演

式典放送・式典音楽（合唱・吹奏楽）・公開演技・先導隊、総合開会式挨拶など

(4) 草花等の装飾・環境美化活動

総合開会式会場及び会場地市各会場・会場周辺や、事前イベントその他、PR活動として適した場所における装飾用草花の栽培育成・試験栽培・草花アレンジ、会場周辺美化活動など

(5) その他の活動

令和10年度全国高等学校総合体育大会
「大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案」最終選考結果

入選作品一覧

(学年は2025年度)

大会愛称

最優秀賞

心に灯せ 夢の光 東海総体 2028

静岡県立浜松江之島高等学校 2年 なかむら 中村 ゆづき 優月

■作品説明

「心に灯す」は、情熱ややる気を表すことで何事にも大切なもの、この大会に出るということは、「アスリート」という大きな夢の一步なんじゃないかな、という考えから夢の光を入れました。

優秀賞

煌めけ 青春 東海総体 2028

三重県立四日市商業高等学校 2年 まつい 松井 るな 琉南

羽ばたけ、希望の舞台へ 東海総体2028

静岡県立浜松江之島高等学校 2年 くずや 葛谷 みほ 美帆

佳作

つながる心 未来を切り拓く 東海総体2028

岐阜県立岐阜北高等学校 1年 やすえ 安江 あかね 茜

集え、君の全力 東海総体2028

愛知県立岡崎高等学校 2年 こじま 小嶋 かえと 楓人

立ち向かえ 夢の舞台へ 東海総体2028

岐阜県立多治見北高等学校 1年 ほった 堀田 ゆりな 結里奈

舞い上がれ躍動の風

のぞみをのせて東海の地に

三重県立伊勢高等学校 1年 かわぎし こうた 川岸 航太

■作品説明

強い高校生が全国から東海地方へ集まって、全力で力を発揮することを躍動の風と表現。また東海らしさということで東海道新幹線ののぞみ号を連想させ、全国津々浦々の人やその思いが集まることを表現した。

踏み出せ 無限の可能性へ 駆け抜ける 東海の夏

愛知県立名古屋西高等学校 3年 ひさだ あかね 久田 朱音

響かせろ 胸の鼓動 私たちが輝く東海

磐田東中学校（静岡県） 2年 なかむら ゆめ 中村 悠愛

翔べ、東海の空へ。熱き想いを胸に。

愛知県立愛知商業高等学校 2年 いわぶち あやこ 岩渕 絢子

輝け 努力の結晶 つかみとれ 勝利の未来

岐阜県立大垣桜高等学校 2年 よしだ きくの 吉田 菊乃

響け！青春の鼓動 東海から全国へ

三重県立四日市高等学校 2年 いざわ せいじろう 井澤 誠二郎

最優秀賞



岐阜県立岐阜各務野高等学校 2年 ^{は た の ゆず き} 波多野 柚希

■作品説明

開催される競技の一部を県ごとに選択し、高体連マークと開催年を囲うように配置し、動きをつけて躍動感を出した。それに合わせて4県の県花を円状に配置し、生気を感じられるようにした。

優秀賞



名古屋市立汐路中学校（愛知県） 3年 ^{みずの さき} 水野 咲



三重県立松阪工業高等学校 1年 ^{にし たま き} 西 珠希

佳作



岐阜県立岐阜城北高等学校 3年 ^{すずき くるみ} 鈴木 胡桃



静岡県立浜松工業高等学校 3年 ^{しらやなぎ おと は} 白柳 乙葉



三重県立飯野高等学校 1年 ^{せんきゅう もも か} 先久 桃香

最優秀賞



愛知県立岡崎商業高等学校 3年 ^{とくだ}得田 ^{ちとせ}千歳

■作品説明

個人戦でも、団体戦でも、支えてくれる人やその人たちとの絆が大切になると思ったので、ハチマキをポスター内に入れました。それぞれの熱い想いを抱えて、頑張ってください。

優秀賞



岐阜県立岐阜城北高等学校

3年 ^{いまむら}今村 ^{みき}未希



岐阜県立岐阜各務野高等学校

2年 ^{とりやま}鳥山 ^{あこ}暖心

佳作



三重県立神戸高等学校

1年 ^{こしかわ}越川 ^{しいな}椎菜



三重県立神戸高等学校

2年 ^{きむら}木村 ^{しき}詩季



愛知県立春日井泉高等学校

3年 ^{すずき}鈴木 ^{さえ}沙英

舞い上がれ躍動の風のぞみをのせて東海の地に

岡崎城西高等学校 1年 さわにし 澤西 かな 柑奈

舞い上がれ
躍動の風
のぞみをのせて
東海の地に

愛知教育大学附属高等学校 2年 かも のの 加茂 埜乃

舞い上がれ躍動の風のぞみをのせて東海の地に

舞い上がれ
躍動の風
のぞみをのせて
東海の地に

【大会愛称 最優秀賞】



静岡県立浜松江之島高等学校
2年 中村 優月

【スローガン 最優秀賞】



三重県立伊勢高等学校
1年 川岸 航太

【シンボルマーク 最優秀賞】



岐阜県立岐阜各務野高等学校
2年 波多野 柚希

【総合ポスター図案 最優秀賞】



愛知県立岡崎商業高等学校
3年 得田 千歳

【スローガン揮毫作品（タテ組）】



岡崎城西高等学校
1年 澤西 柑奈

【スローガン揮毫作品（ヨコ組）】



愛知教育大学附属高等学校
2年 加茂 埜乃

(学年は 2025 年度)